

コロナ関連業務の経験を活かした 保健師の人材育成



静岡県 健康福祉部 健康増進課
課長 島村通子



静岡県健康福祉センター7カ所

(平成22年7月)

(R4定数増) 基幹健康福祉センター3

健康福祉センター4

政令市

(R4.4)

静岡県人口
3,586,682人

高齢化率
30.2%

中部健康福祉センター

御殿場健康福祉センター

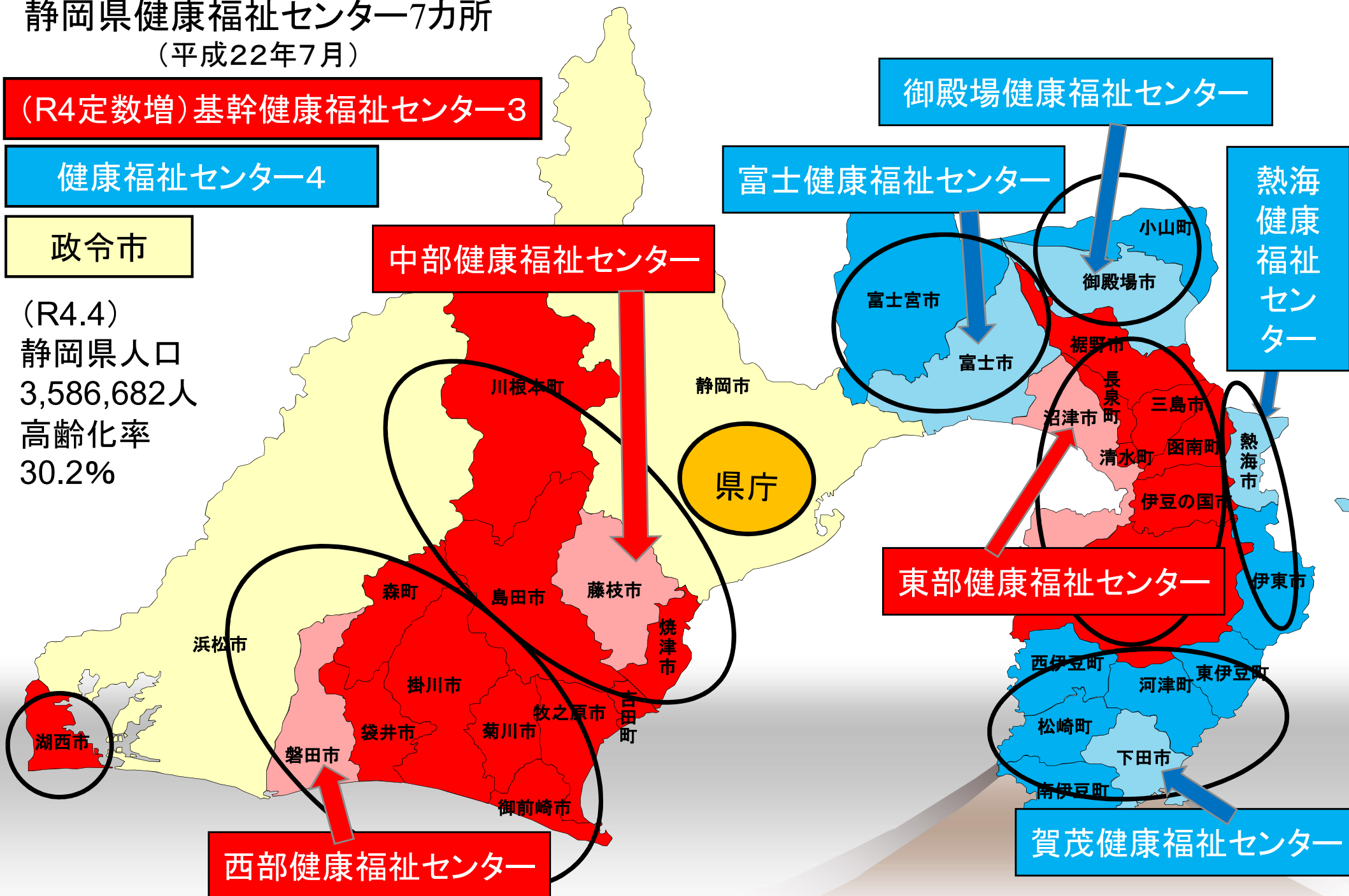
富士健康福祉センター

熱海健康福祉センター

東部健康福祉センター

西部健康福祉センター

賀茂健康福祉センター



県保健師の配置（140人）

令和4年4月1日

健康福祉部（125人）

本 庁：介護保険課、こども家庭課、障害福祉課、疾病対策課、
31人 感染症対策課、新型コロナウイルス対策推進課、
新型コロナウイルス対策企画課
健康政策課、健康増進課、国民健康保険課

出先機関：健康福祉センター・保健所・児童相談所
94人 女性相談センター・吉原林間学園
精神保健福祉センター、看護専門学校

経営管理部（9人）

本 庁：福利厚生課・健康指導課

その他の部署（6人）

がんセンター：疾病管理センター
警察本部：厚生課
教育委員会：教育厚生課



保健師数の推移

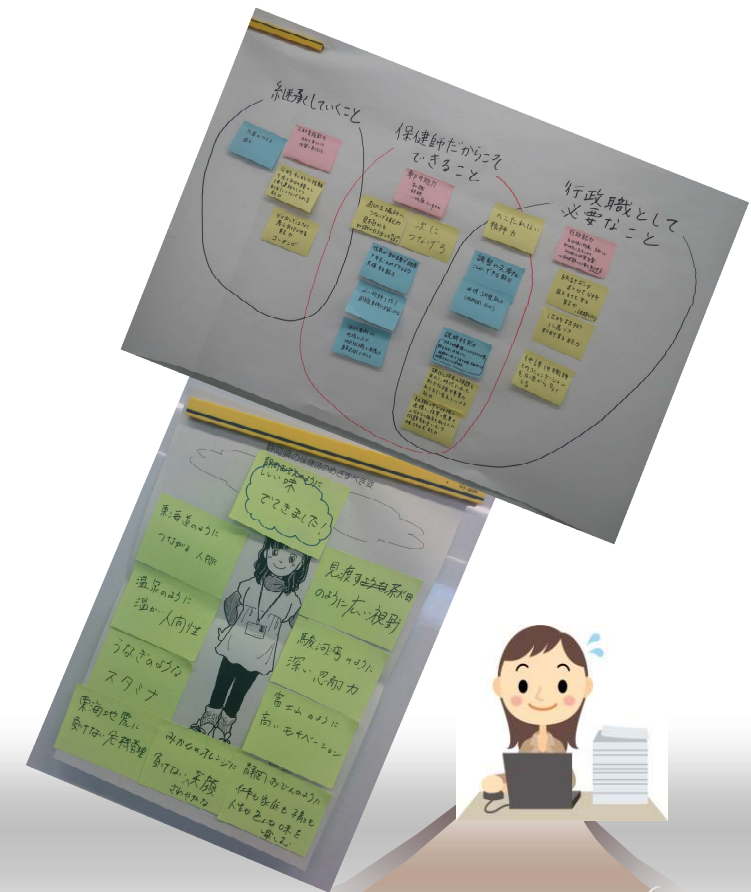
		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
静岡県		125	130	134	136	140
再掲	健康福祉センター	81	83	87	87	94
	健康福祉センター 以外（健康管理、 企画、管理業務等）	44	47	47	49	46
静岡市 浜松市		306	301	302	303	310
市 町		586	596	603	612	617
合 計		1,017	1,027	1,039	1,051	1,067

保健師の年代(R4.4月)

	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳～	合 計
静岡県	46 (32.9%)	30 (21.4%)	17 (12.1%)	47 (33.6%)	140
静岡市 浜松市	50 (16.1%)	95 (30.7%)	90 (29.0%)	75 (24.2%)	310
市 町	119 (19.3%)	156 (25.3%)	192 (31.1%)	150 (24.3%)	617
合 計	215	281	299	272	1,067
割 合	20.2%	26.3%	28.0%	25.5%	100.0%

H27年8月～H28年3月 保健師ありかたワーキングの開催
中堅期16市町(7健福16市町)、管理期(7健福6市町)

H28年度 静岡県保健師人材育成支援モデル事業



平成29年度から 静岡県保健師人材育成支援事業

- ◆ (目的)
- ◆ 県保健師が専門性を向上させ、また指導保健師による適切な支援を受けることにより、中長期的な視点でキャリア形成していく現任教育体制を整備し、県保健師が共に育つ組織風土を醸成する。

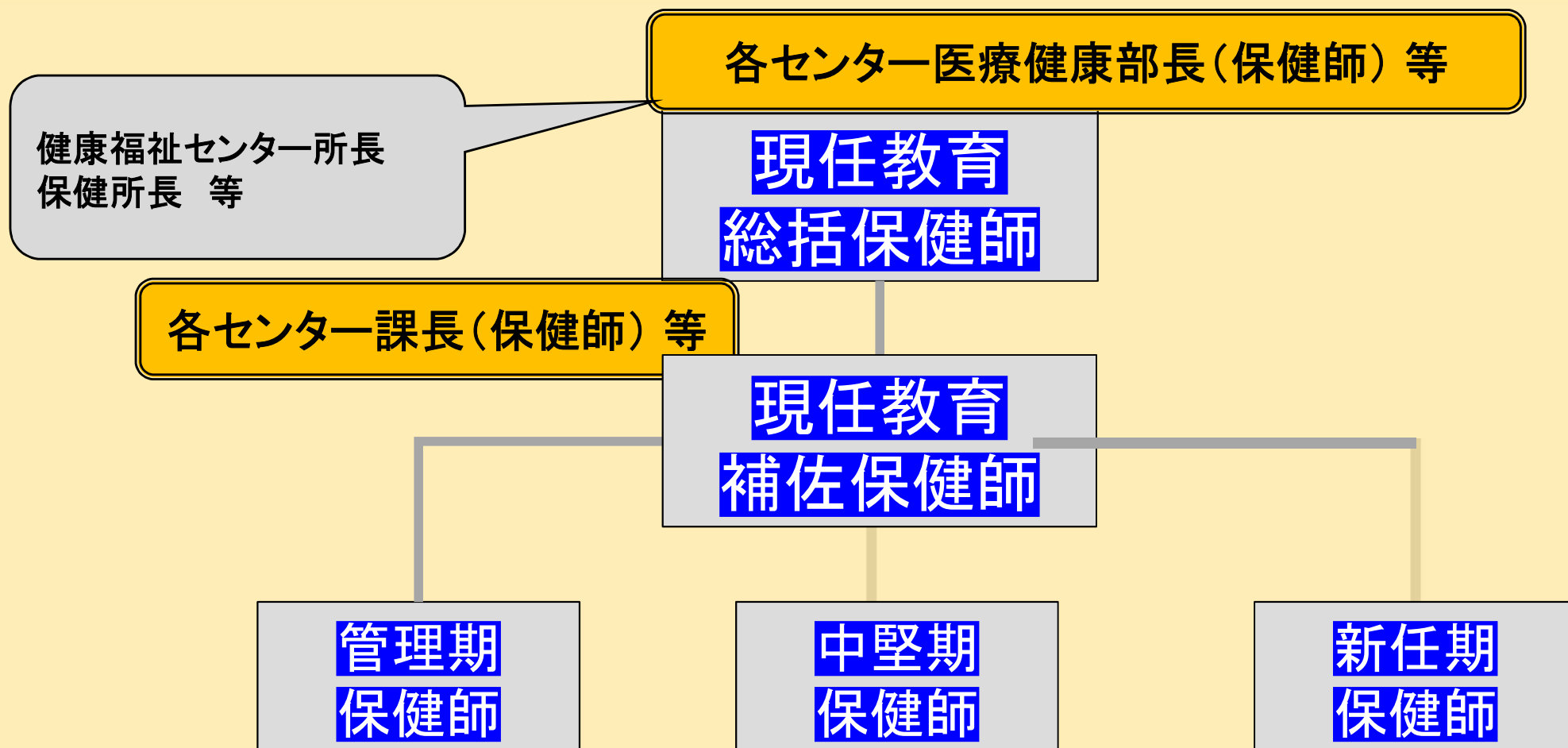
経験年数別定義

新任期保健師		1～5年
中堅期保健師	前期	6年目～主任
	後期	主査
管理期保健師	リーダー期	主幹・班長
	管理職期	課長以上

保健師が
組織横断的に
仕事の時間内に
一堂に会して
集まることが
できる機会を獲得

《静岡県保健師育成支援事業》

保健師自ら能力を高め、育ち合い、組織全体として成熟する体制を構築



- 1 各期の専門能力シートで自己チェック
 - 2 私の仕事シート記入
 - 3 振り返りシート記入
- 現任教育総括及び補佐保健師と個別面談

- ◆ 所属内保健師情報交換会、研修等の実施
 - ◆ 現任教育総括保健師連絡会
- 1回/2ヶ月程開催し、事業内容及び経過、結果を情報交換⇒人材育成体制に活かす。

コロナ関連業務の
経験を活かした
静岡県保健師の人材育成



R3年度からR4年度へ、育成支援の体制づくり

《R3年度》

- ◆増員の検討、組織定数増員欲求
- ◆部内人事部門との調整
- ◆育成支援体制の見直し

◆人事部門からの投げかけ◆
感染症のところへの増員はOK
人材育成について、他の職種は
人員増を要求していない。

R4. 3月
感染症対策課に
増員と再任用保健師
の兼務が決定

A: ...
S: ...
A: ...
S: ...

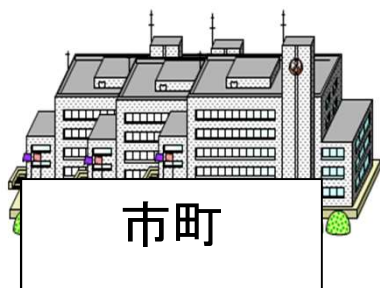
組織的
合意

《R4年度からの体制》

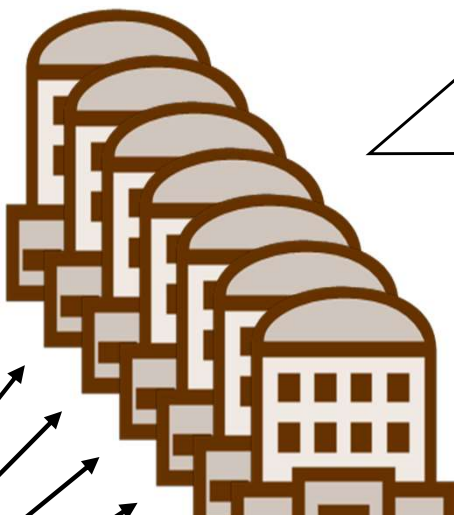
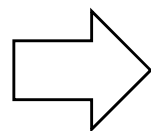
- ◎基幹保健所の**感染症対策担当課**に増員（再任用保健師、**本庁と兼務**）
- ◎基幹保健所に増員された3名の再任用保健師をリクルーター、トレーナーとして配置⇒自所属だけでなく全県で動きやすいように**本庁健康増進課と兼務**

コロナで明らかになった有事の保健師不足

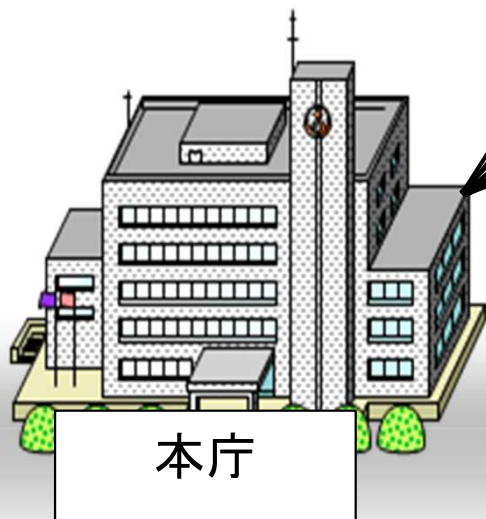
<第5派>



市町



保健所



本庁

延べ496人(8/10~9/30)の
応援職員を継続的に派遣
(全庁対応)

応援を受けても
患者の集中発生に**業務が逼迫**

↓
近隣都県と同様の**感染爆発**
緊急事態宣言の発令

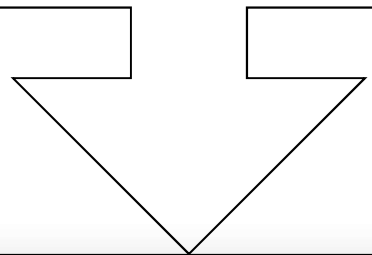
↓
<緊急的措置>
積極的疫学調査の限定
濃厚接触者の限定
PCR検査の限定

**新興感染症、患者増加に備え、
保健師の増員及び育成支援体制
の強化が必要**

熱海市土砂災害にかかる 保健師等派遣 R3.7.3発生

熱海市から県への要請を受け交替制
で保健師、管理栄養士を応援派遣

- ◆健康危機管理の統括は管理監督者の保健師（課長、班長）
- ◆DMAT、DPAT等受援チームは、調整、指示役を保健師に要求。
- ◆統括する保健師の業務が激増、休日返上の活動が必要



**若手保健師も健康危機管理の統括役になる
リーダーとなり得るよう育成支援が必要**



応援派遣期間		7月5日(月)～9月17日(金) 延べ71日間	
応援派遣人数		延べ327人(県延べ 136人)	
	県	保健師	延べ119人
		管理栄養士	延べ 17人
11市町	保健師 延べ191人	伊東市、三島市、伊豆の国市、伊豆市、函南町、南伊豆町、御前崎市、磐田市、森町、浜松市、湖西市	

コロナ関連業務から⇒保健師の体制強化が必要

陽性者の増加

業務の集中

保健師の疲弊

感染の蔓延
クラスターの発生

積極的疫学調査
PCR検査等

人員不足
応援による対応
新規採用保健師も即戦力

⇒新興感染症等の新たな課題への対応（保健師の増員）

感染症対策先進県を
目指し必要な対策

(仮称)ふじのくに感染
症管理センター
(R5年度開設)

- ◆感染症に関する医療人材の育成・確保
- ◆医療・福祉施設等の感染対策の強化
- ◆感染症に関する医療ネットワークの構築

新型コロナウイルス感染症に限らず、他の新興感染症や自然災害発生時でも同様の業務負担増大、**育成支援の必要が急務な状態**


保健師育成支援の必要性

- 新人保健師の中には県保健師のイメージが持てない人がいる。
- 管内市町の健康課題が多くて新任期に丁寧に関われない。
- 地区担当制にしたが、地区活動についてわからない人が多い。
- 若い保健師が市町を気にかけない。
- 若い保健師が他部署を気にかけない。
- コミュニケーションが苦手、わからないと言えない、生活体験が乏しい等

withコロナ

- 実施できない保健師人材育成支援事業 ◎助け合い分かち合う体制がの弱化
- 開催できない現任教育総括保健師連絡会 ⇒若い保健師の育成支援ができない。
⇒管理期保健師を支える体制が作れない

感染症の対応に追われて保健師の資質に関わる時間を持つことが難しい。
組織内で一人一人に寄り添えない。⇒大変と言えない、分かち合えない。
⇒負担・疲労の重なり⇒つらい、やめたい、休みがち、離職、休職のおそれ

 現場から 再任用保健師が若い保健師に教育的支援をしたり、管理職保健師に声をかけた支えたり、その存在が非常に有り難かったという声があった。
特に若手保健師の相談役的な保健師の配置が必要という声

課題と対策 育成支援のための人員増

向こう8年間、平均5人が60歳に到達
コロナで明らかになった有事の保健師不足

今後継続発生するベテラン保健師の退職
経験のある保健師の減少

新任期保健師の採用数増加で、現場には
経験の浅い保健師が多数存在
中堅期保健師の人数はもともと希薄な上
産休、育休、時短、部分休の職員が多い

保健師の人材育成の体制強化が急務

《R3時点の年齢構成》

年齢	保健師の人数
60～53	40人
52～45	17人
44～37	9人

＜課題に対する解決策＞

- ・定数増(人工の確保)
- ・ベテラン保健師の活用

＜解決策を実現するための手段＞

- ・リクルート力の強化
- ・再任用職員等の活用

＜人員増の要求＞

- ①定数 基幹保健所と本庁に各+1
- ②職位 県保健師リクルート担当
の設置 再任用職員の登用

課題と対策 コロナ関連業務にかかる人員増

《対応案①本庁》感染拡大防止対策に係る、医療、介護、福祉関係機関や医師会等との連絡調整、広域的な感染症対応のための体制、行動計画等の策定、訓練の企画等を行う保健師を**本庁に配置し、平時から有事への体制を構築**

＜配置＞ 感染症対策局長
感染症対策課長
感染症対策班 ← **増員**

感染症対策に関する人材育成の司令塔
感染症管理センター準備+3人

《対応案②出先》健康危機管理を想定した業務マニュアル、訓練や研修の企画、本庁や他の保健所との連絡調整を行う専属の保健師を**感染症対策に配置する必要**

基幹保健所(東部、中部、西部)

保健所長
医療健康部長
地域医療課長
地域医療班 ← **増員**

感染症対策に関する指導・普及啓発
基幹保健所+3人(再任用、本庁兼務)

分担
連携

《増員による保健師人材育成への効果》

- ◆有事に対する体制強化、業務として感染症対応を経験する保健師の増加
- ◆感染症対応のための訓練による感染症対応を経験する保健師が増加
- ◆配置体制(人数)だけでなく、即戦力となる保健師の養成も可能

(R4体制) 新興感染症等新たな課題への対応

◆ 感染症対策課と保健所に保健師増員、再任用保健師の本庁兼務

- ・ 感染症管理センターと連携し、県内施設の感染対策の強化や**保健師の育成支援体制の強化**、感染症に関する医療ネットワークの構築等を図るため、令和4年度から新たに感染症対策課に保健師を配置するとともに基幹保健所(東部・中部・西部の各健康福祉センター)地域医療課に保健師を1人ずつ配置

◆ **有事: 感染症対応即応職員及び管理監督職として配置**

医療健康部長がいない保健所を中心に応援に入り、医療健康課長のサブリーダーとして感染症対策に従事

◆ **平時: 保健師養成機関との連絡調整役として配置**

医療健康部長(各所属の現任教育総括保健師)直下の主任として部長を補佐し、感染症対策研修業務や保健師の人材確保及び育成支援業務を担う。

(R4体制)「育てる」から切れ目なく「育つ」環境づくりへ リクルーター保健師(再任用)の配置

◆採用の強化

- ・県保健師として就職し活躍できる優秀な人材の確保のための
リクルート活動の強化

⇒基幹保健所(東部・中部・西部)にリクルーターとしての保健師を配置

保健所実習の強化等で優秀な人材の確保のためのリクルート活動の強化

◎教育機関・看護大学との連携

- ・教育現場から実践現場の教育を切れ目なく効果的に行えるよう支援

⇒大学の講義を通じたリクルート活動

⇒大学等の実習やインターンシップの受け入れ調整

⇒大学との連携 意見交換の場の設定

(本庁メンバー)

人事担当:総務課、育成支援担当:健康増進課、人材確保担当:地域医療課

(R4体制)再任用保健師の本庁健康増進課兼務 バトンを渡す頼もしい後輩を「育てる」トレーナー保健師

◆現任教育体制の強化 組織 環境づくり

- ・新しく基幹保健所(東部、中部、西部健康福祉センター)に配置された再任用保健師を県庁健康増進課に兼務させ、所属する健康福祉センターの管区を越えた看護大学等への保健師のリクルート活動や、現任保健師の育成・支援を行なう。

《兼務保健師の役割》

- 感染症有事の時でも現任教育体制を維持できるように管理職保健師を補佐
- 現任保健師のトレーナーの役割、新任期保健師等の育成支援(それぞれの所属の現任教育総括保健師と相談の上、所属全体、近隣保健所も担当し、広域的に活動、再任用保健師が配置されていない近隣保健所の保健師(採用1～5年目)等への面談、指導、業務への支援
- ・保健師現任者教育のガイドライン作成への参画や研修への参加
- ・現任者教育ガイドラインの内容調整

- ◆本庁健康増進課と兼務保健師との連絡会を月1回開催
(年度前半:人材確保 年度後半:育成支援の充実)
- ◆リクルート活動の活発化 看護大学との連携強化
 - ・静岡県保健師のPR動画の作成及び紹介リーフレットの作成
 - ・学生実習の充実 優秀な人材の確保
 - ・インターンシップ、スタディツアーの時期を、学生が保健師としての就職を考え、かつ採用試験に間に合う時期を大学に相談し、8月に前倒し
- ◆保健師育成支援事業の確実な実施 兼務保健師は総括保健師の補佐役
 - ・顔が見えるコミュニケーション、個別面談等や分かち合い育て合う情報交換会等
- ◆現任教育総括保健師連絡会の確実な開催 管理期もともにに支え合う
- ◆研修の充実 従来の新任、中堅、管理期研修に感染症、災害、メンタルヘルス、モチベーションアップ、仲間づくり、ホットなコミュニケーション等を盛り込み
特に、新任期は、組織論、現場主義、市町連携を身につける必要
兼務保健師はコーディネーターとして参加
- ◆職務経験者採用の導入 部人事担当→人事課→人事委員会に相談

静岡県保健師の人材育成 ～目指す姿のために～

■ 組織 環境づくり

- ・ 人員増と組織の改正
- ・ 採用の確保
- ・ 配置の検討

新任期 中堅期
管理期の
保健師が
ともに育つ
学習する
組織風土
づくり

■ 個人 人づくり

- ・ 寄り添う体制の維持
新任期・中堅期・管理期とも
- ・ キャリアラダー等の整備

一人ひとりの
保健師
資質向上



集まる
分かち合う
支え合う
育ち合うって
いいね



QRコード.JPG

御清聴ありがとうございました